

○ 生徒心得

国際社会では、一人一人が主体性をもち、更に共によりよく生きるという姿勢が基本となる。そのためには、「自由と規律」という考えが重要になる。本校生徒は、前掲の教育目標をよく理解し、その精神の具現化に努力する。他人の権利の尊重とともに、法の精神の尊重を常に心がける。学問的自由を大切にしながら、学校という集団生活の中で、お互いが気持ちよく生活できるように努力すること。

1. 学校生活全般

- (1)時間を守り、規則正しい生活を送る。余裕を持って登校し、予鈴までに校舎内に入る。
- (2)学習環境を整え、校舎内外を清潔に保つよう心がける。
- (3)授業中は、授業担当者に注意を集中し、私語をしない。遅刻した場合は、授業担当者に必ず申告する。
- (4)空き時間・自習時間等には、図書室等で学習する。
- (5)生徒会活動・部活動等に積極的に参加する。
- (6)以下の行為は厳禁する。
 - ア 不正行為（疑わしい行為含む）
 - イ 暴力・暴言
 - ウ 窃盗行為・器物破損（故意）
 - エ 飲酒・喫煙・賭博
 - オ 薬物等の所持・乱用
 - カ その他日本の法律に反する行為

食事はホーム・ルーム、スカイプラザ等定められた場所で行うこと。

2. 登下校

自転車、原動機付自転車、自動二輪車、自動車による通学は禁止する。

登校後は原則として校外へ出ることはできない。

朝7:30以前の登校はできない。（下校は17:00とする。）

3. 服装

- (1)登下校時・校内・学校行事においては、制服を着用する。但し、夏期はブレザー、ネクタイは着用しなくてもよい。
- (2)制服とは、本校指定のブレザー、ズボン、スカート、ネクタイ・リボンを言う。（ネクタイ、リボンの色、柄については指定しない。）

注 夏期とは、6月1日から9月30日を目安とする。

4. 施設の利用

- (1)履物の区別をきちんとする。
- (2)体育館では、体育館履を使用する。
- (3)ロッカーは各自の責任において使用し、危険物等を保管しない。ロッカーには鍵をかけ、管理を徹底すること。高額な金銭や貴重品の持ち込みは禁止する。
- (4)休業日に校舎内の施設を利用する時は、定められた手続きに従い、生徒指導部で許可を受ける。

5. その他

SNSに記入する場合は、「SNS国際高校ルール」を守る。

- ・重要なことはSNSでなく会って話す。
- ・自分の言葉が誰かを傷つけることはないか確認してから送信・掲載する。
- ・利用時間や使い方を自己管理し、SNSを使い過ぎないようにする。
- ・フィルタリングを付け、パスワードを設定する。
- ・自分と他人の個人情報をきちんと保護する。